

**2016年3月期(FY2015)
第3四半期
連結決算報告**



大幸薬品

**2016年2月
大幸薬品株式会社**



- 売上高 : 対前年同期比 15%減
- 営業利益 : 対前年同期比 49%減
- 医薬品事業 : 堅調に推移
- 感染管理事業 : 季節性インフルエンザ流行の遅れにより店頭販売及び当社出荷が減少

連結經營成績

連結経営成績サマリー

- 医薬品事業：国内微増、海外増加
- 感染管理事業：季節性インフルエンザ流行遅れによる売上高減少

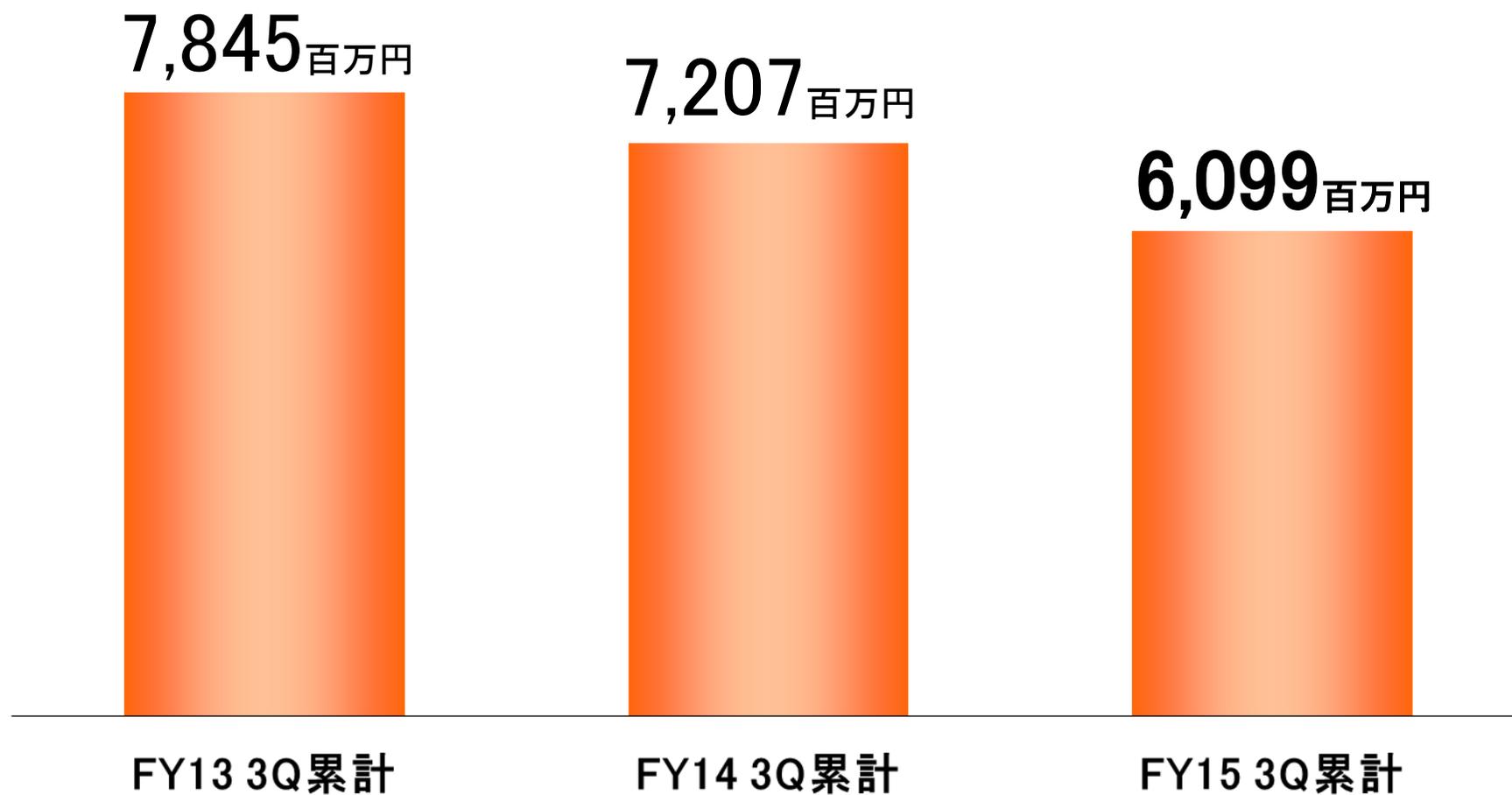
単位：百万円

	FY14 3Q累計	FY15 3Q累計	増減	増減率	増減要因等
売上高	7,207	6,099	△1,108	△15.4%	医薬品)対前年同期比36百万円増 感染管理)対前年同期比1,147百万円減
売上原価(※) (売上高比率)	1,683 (23.4%)	1,626 (26.7%)	△56	△3.4%	(利益率低下要因) ・前年同期は多額の返品調整引当金戻入益計上 ・工場移転の影響による粗利減少
売上総利益 (売上高比率)	5,524 (76.6%)	4,472 (73.3%)	△1,052 (△3.3P)	△19.0%	
販売費及び 一般管理費	2,995	3,189	193	6.5%	広告宣伝・販売促進強化
営業利益 (売上高比率)	2,528 (35.1%)	1,283 (21.0%)	△1,245	△49.3%	
経常利益 (売上高比率)	2,743 (38.1%)	1,318 (21.6%)	△1,425	△51.9%	為替差益176百万円減
四半期純利益 (売上高比率)	1,804 (25.0%)	774 (12.7%)	△1,030	△57.1%	特別損失に工場移転費用189百万円計上

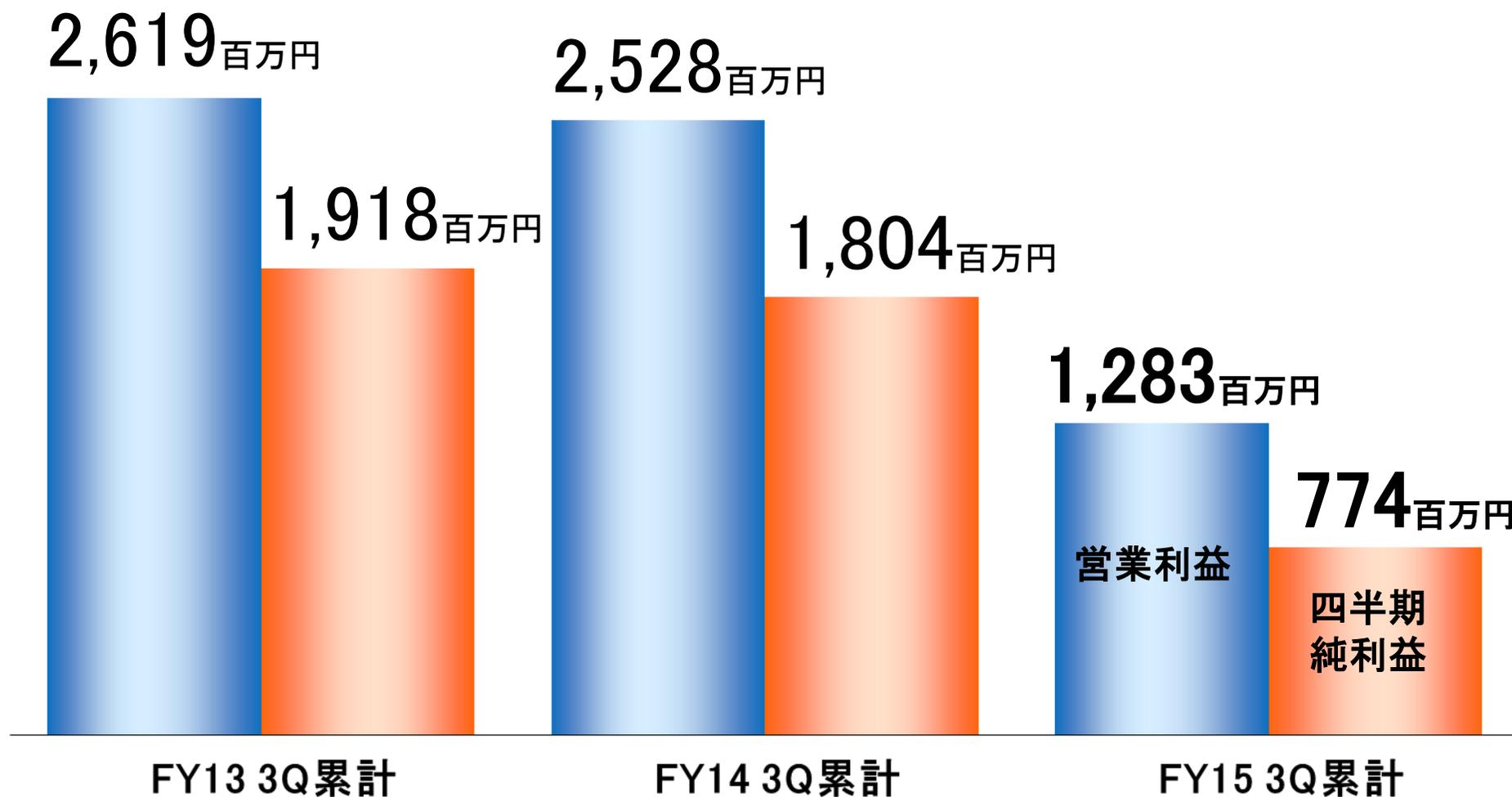
(※) 返品調整引当金計上後の売上原価

□

連結売上高推移



連結営業利益・四半期純利益推移



販売費及び一般管理費

➤ 感染管理事業及び医薬品事業の広告宣伝及び販売促進強化

単位：百万円

	FY14 3Q累計	売上高 比率	FY15 3Q累計	売上高 比率	増減	増減率	増減要因等
販売費	1,265	17.6%	1,385	22.7%	119	9.5%	
広告宣伝費	735	10.2%	813	13.3%	78	10.6%	感染管理事業及び医薬品事業 の強化
販売促進費	358	5.0%	394	6.5%	36	10.2%	
運送費	171	2.4%	176	2.9%	5	3.0%	
人件費	914	12.7%	933	15.3%	18	2.0%	
その他経費	815	11.3%	870	14.3%	55	6.8%	
研究開発費	160	2.2%	246	4.0%	86	53.8%	工場移転に伴う製造試験費用 増加
支払手数料	175	2.4%	153	2.5%	△21	△12.5%	
計	2,995	41.6%	3,189	52.3%	193	6.5%	

連結財政状態

➤新工場建設投資、法人税等の支払により現預金減少

単位:百万円

	FY14 期末	FY15 3Q期末	増減	増減率	増減要因等
流動資産	10,478	7,975	△2,502	△23.9%	
現金及び預金	6,119	1,751	△4,367	△71.4%	新工場建設投資 法人税等の支払 △3,473百万円 △642百万円
売上債権	1,863	3,891	2,027	108.8%	売上高が3Qに偏重する影響
たな卸資産	2,180	1,803	△377	△17.3%	
固定資産	8,120	9,285	1,164	14.3%	新工場の土地購入等
資産合計	18,599	17,261	△1,337	△7.2%	
流動負債	5,003	3,062	△1,941	△38.8%	新工場設備関係支払手形の決済
仕入債務	349	375	25	7.2%	
短期借入金	-	1,000	1,000	-	運転資金の借入
固定負債	1,121	1,143	22	2.0%	
純資産	12,473	13,055	581	4.7%	
負債純資産合計	18,599	17,261	△1,337	△7.2%	
自己資本比率	66.7%	75.2%			

連結キャッシュ・フロー状況

➤新工場建設投資、法人税等の支払により現預金減少

単位:百万円

	FY14 3Q累計	FY15 3Q累計	主な要因	
営業CF	△2,012	△1,514	EBITDA 法人税等の支払 売上債権の増加	1,521百万円 △642百万円 △2,029百万円
投資CF	△1,941	△2,974	新工場建設投資	△3,473百万円
財務CF	△880	825	借入金 配当	1,000百万円 △319百万円
現金・同等物換算差額	59	△24		
キャッシュ増減(※1)	△4,775	△3,687		
キャッシュ期末残高	3,447	1,751		
EBITDA(※2)	2,725	1,521	営業利益 減価償却費	1,283百万円 238百万円

(※1) キャッシュ増減

= 営業CF + 投資CF + 財務CF + 現金・同等物換算差額

(※2) EBITDA

= 営業利益 + 減価償却費

セグメント情報

セグメント別事業概況(連結損益サマリー)

- 医薬品事業: 工場移転に係る製造試験費用増加等により利益減少
- 感染管理事業: 売上高減少等により利益減少

単位: 百万円

	売上高			営業利益			
	FY14 3Q累計	FY15 3Q累計	増減率	FY14 3Q累計	利益率	FY15 3Q累計	利益率
医薬品事業	4,395	4,432	0.8%	1,955	44.5%	1,862	42.0%
感染管理事業	2,794	1,646	△41.1%	1,431	51.2%	248	15.1%
その他事業	17	20	14.7%	△18	-	△22	-
全社(※)	-	-	-	△840	-	△805	-
連結合計	7,207	6,099	△15.4%	2,528	35.1%	1,283	21.0%

(※) 全社に係るコスト(主に管理部門コスト)

セグメント別事業概況(医薬品事業/国内)

- セイロガン糖衣Aの減少を正露丸の増加が上回り微増
- 止瀉薬市場シェアは50%超を維持



正露丸



セイロガン糖衣A

(※)その他医薬品



ピシヤット錠



樋屋奇応丸

製品カテゴリー別売上高

単位:百万円

	FY14 3Q累計	FY15 3Q累計	増減	増減率
正露丸	1,407	1,447	39	2.8%
セイロガン糖衣A	1,572	1,540	△31	△2.0%
その他(※)	141	136	△5	△3.6%
計	3,122	3,124	2	0.1%

(※)小児五疳薬『樋屋奇応丸』、整腸薬『ラッパ整腸薬BF』
止瀉薬『ピシヤット錠』等

当社の国内止瀉薬市場シェア

出所: (株)インテージ 調査データ

店頭小売価格ベース	FY14 3Q累計	FY15 3Q累計	増減
市場シェア	50.1%	50.1%	0.0P

セグメント別事業概況(医薬品事業/海外)

- 中国への輸出に必要なライセンス更新手続による出荷制限のため減少
- 香港・台湾市場は円安効果もあり好調に推移

地域別売上高

単位:百万円



正露丸



セイロガン糖衣A

	FY14 3Q累計	FY15 3Q累計	増減	増減率
中国	550	359	△190	△34.7%
香港	568	707	139	24.5%
台湾	124	216	92	74.6%
その他(※)	30	23	△7	△23.5%
計	1,273	1,307	34	2.7%

(※) その他の対象エリア:

米国、カナダ、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、モンゴル

セグメント別事業概況(感染管理事業)

- 季節性インフルエンザ流行の遅れから店頭販売及び当社出荷が減少
- クレベリン LEDカートリッジの進捗は順調

製品カテゴリー別売上高

単位:百万円



クレベリン ゲル クレベリン スプレー


 クレベリン
パワーセイバー
ペンタイプ クレベリン LED
カートリッジ

DENSO
車両用クレベリン クレベリン発生機
リスパス NEO

	FY14 3Q累計	FY15 3Q累計	増減	増減率
ゲル剤	2,423	1,283	△1,140	△47.0%
液剤	231	134	△97	△41.8%
クレベリン発生機(※)	138	228	89	64.2%
計	2,794	1,646	△1,147	△41.1%

(※)低濃度二酸化塩素ガス発生装置、クレベリン LED

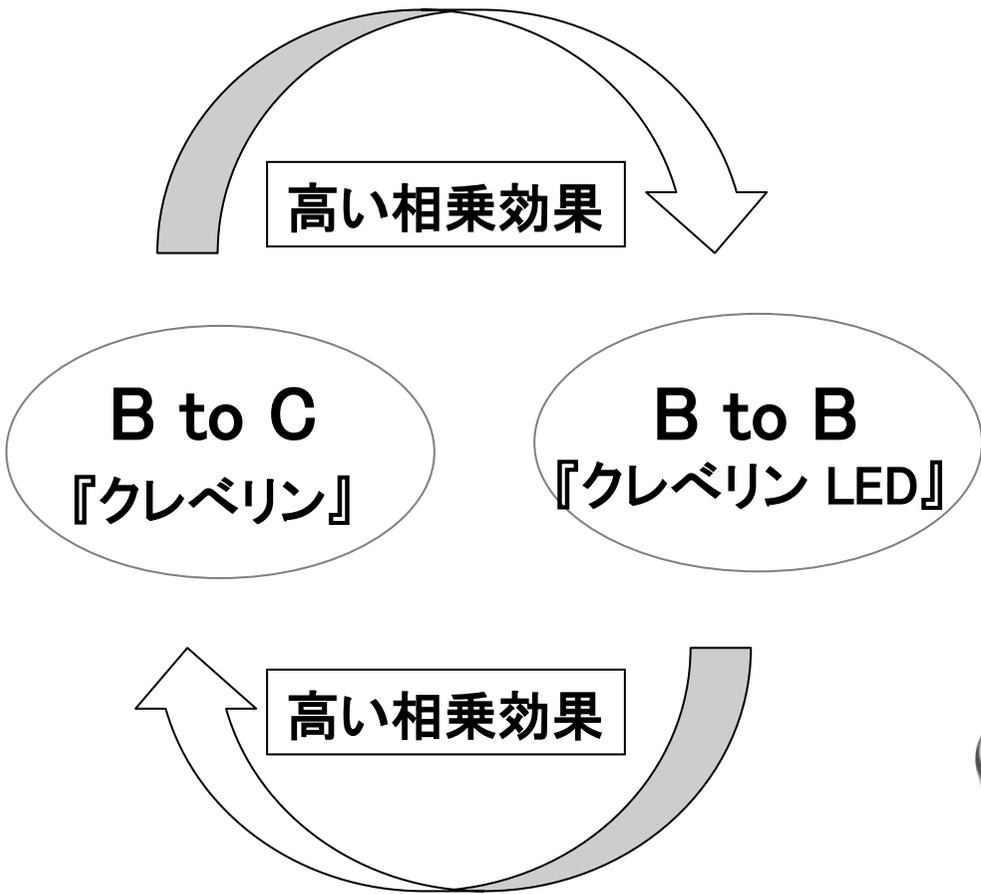
対象顧客別売上高

単位:百万円

	FY14 3Q累計	構成比	FY15 3Q累計	構成比	増減	増減率
一般用	2,312	82.8%	1,133	68.9%	△1,178	△51.0%
業務用	481	17.2%	512	31.1%	30	6.4%
計	2,794	100.0%	1,646	100.0%	△1,147	△41.1%

クレベリン LED 事業進捗状況

- ドウシシャとの提携により2製品発売(2015年11月2日)
- アクア/amadanaとの提携により新製品発売(2016年1月20日)
- 今後複数社との複数製品の発売を予定



大幸薬品



クレベリン LED
カートリッジ



提携企業(電化製品メーカー等)



ドウシシャ製
クレベリン LED搭載 加湿器

アクア/amadana製
クレベリン LED搭載空間清浄器

セグメント別事業概況(その他事業)

➤ 木酢液を配合した入浴液、園芸用木酢液等を製造販売



木酢入浴液



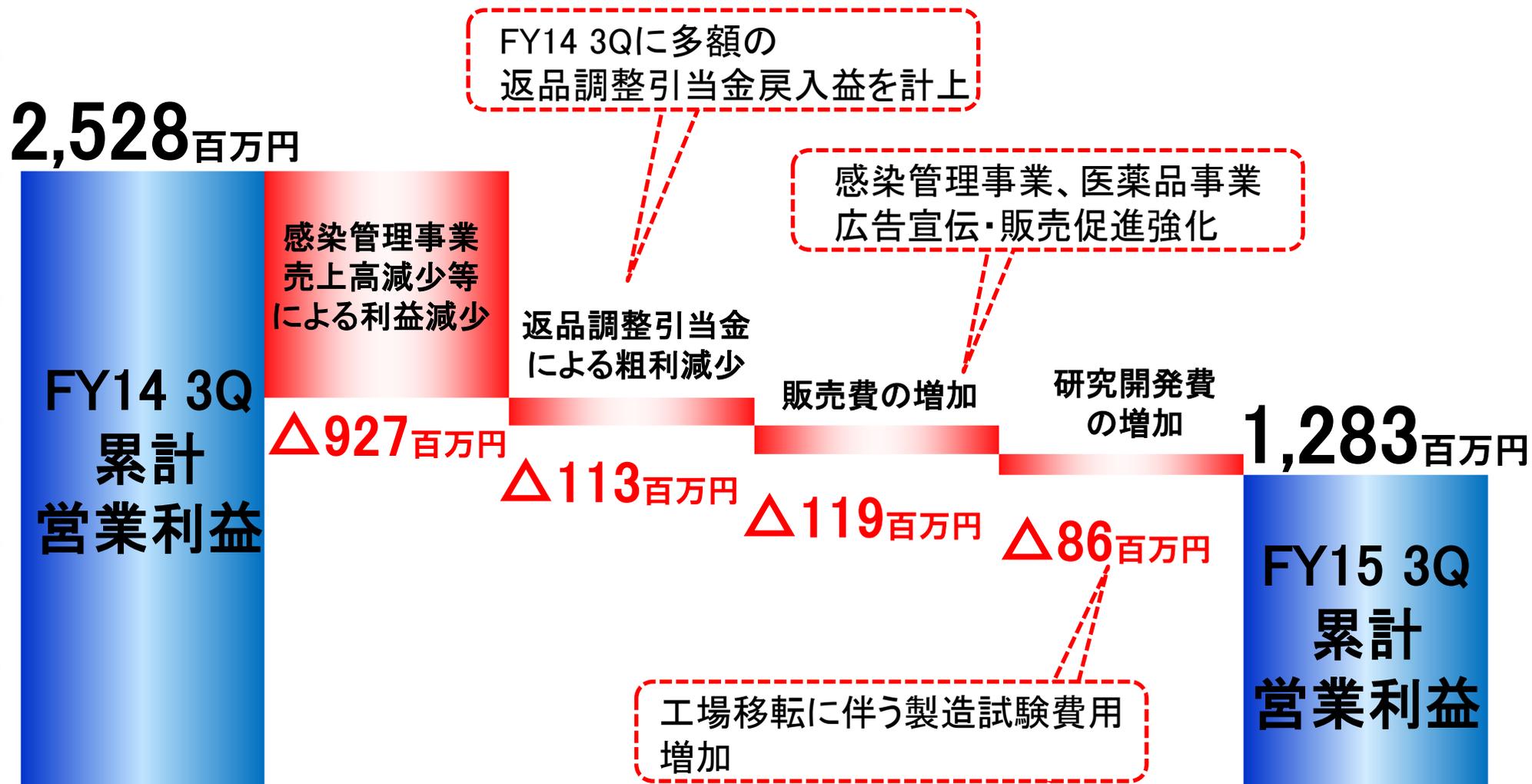
木酢液

製品売上高

単位：百万円

	FY14 3Q累計	FY15 3Q累計	増減	増減率
木酢製品等	17	20	2	14.7%

営業利益の減少要因





大幸薬品

＜将来情報に関する注意事項＞

当資料に記載されている将来情報は、種々の前提に基づくものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありません。